

想定した経営類型

カーネーション+ガーベラ

1. 技術体系の特徴

経営類型	家族労働力	品目・栽培型及び規模	経営・技術の特徴
カーネーション+ガーベラ	人 3	a カーネーション周年栽培 60 ガーベラ周年栽培 20	1.カーネーション周年栽培は、低コスト耐候性ハウス(屋根型)隔離ベンチ30a(10a・20a)ハウス。低コスト耐候性ハウス(アーチ型)ベッド栽培20a(10a・10a)、連棟補強Ⅱ型ベッド栽培10a 2.ガーベラは、低コスト耐候性ハウス(アーチ型)20a土耕栽培 3.多層カーテンと循環扇による暖房経費削減、共同購入苗利用。 4.ガーベラは3年据え置き栽培、暖房は暖房機とヒートポンプを使用 5.共選共販売により、京阪神市場へ出荷 6. 常時雇用導入あり(1名)
		計 80a	
		経営耕地面積 水田 畑 80 a	
経営目標		1 農業総収入 58,760 千円 2 農業経営費 48,262 千円 3 農業所得 10,498 千円	4 1日当たり農業所得 14,976 円 5 1人当たり年間労働時間 1,869 時間

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所有割合	取得価格	耐用年数	年間償却額
建物・施設	作業場・倉庫	1	鉄骨・100㎡	1	千円 4,752	24	198
	低コスト耐候性ハウス(屋根型・ベンチ舎)	3	低コスト耐候性ハウス・1000㎡	1	66,268	14	2,367
	低コスト耐候性ハウス(アーチ型・ベッド)	2	低コスト耐候性ハウス・2000㎡	1	57,698	14	2,061
	連棟補強型(SRH)ハウス	1	連棟補強Ⅱ型・1000㎡	1	9,352	8	585
	防油堤・オイルタンク	4	1900K	1	4,629	17	272
	計				142,700		5,482
農機具	軽トラック	1	660cc	1	870	4	109
	軽ワゴン	1	660cc	1	1,380	4	173
	耕耘機	1	7ps	1	398	7	28
	管理機	1	6.2ps	1	195	7	14
	土壌消毒機	1	歩行型(管理機付)	1	64	7	5
	動力噴霧機	1	3ps	1	139	7	10
	冷蔵庫	2	3坪	1	2,192	7	157
	温風暖房機	5	75,000kcal	1	6,341	7	453
	統合環境制御機器	5	1ハウスに1台	1	8,810	7	629
	炭酸ガス発生装置	4	10a/ハウス用	1	1,320	7	94
	局所施用機	4	10a/ハウス用	1	3,108	7	222
	炭酸ガス発生装置	1	20a/ハウス用	1	404	7	29
	局所施用機	1	20a/ハウス用	1	1,500	7	107
	温風暖房機(ガーベラ)	1	75,000kcal	1	1,268	7	91
	ヒートポンプ(ガーベラ)	2	10ps	1	2,159	7	154
	選花機	1	長さ別8段 ML301	1	1,620	7	116
結束機	1	自動紐掛機	1	647	7	46	
養液土耕システム	3	コンピュータ制御・電磁弁	1	3,809	7	272	
循環扇	48	10aに6台導入	1	792	7	57	
	計				37,014		2,764

3. 技術体系

1)カーネーション周年栽培

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系					技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間	使用資材	
定植準備	用土調整 土壌消毒 施肥整地	5月下 ～7月上	耕耘機 管理機	2	13	26	・完熟堆肥 2,000kg ・過磷酸石灰80kg ・BMようりん60kg ・珪酸加里80kg	・クオルピクリンで土壌消毒 ・窒素7kg・リン酸20kg・加里 20kg
定植	支柱立て ネット張り	6月上 ～7月上		2	33	66	・支柱816本 ・ネット10cm×7 目 ・苗15,000本 ・寒冷紗	・購入苗定植。 ・中3マスあけて2条植え
摘心		7月上 ～9月上 中		2	48	96		・1回目は定植後3週間頃。 ・2回目は側枝のもっとも早く伸 張したものを7～8節目で摘心 する。
ネット上げ		7月下 ～5月上		2	9	18		・5段ネット
整枝		7月～ 3月		2	190	380		
摘芽・摘蕾		8月～ 5月		2	215	430		
温度管理 換気・炭酸 ガス施用		11月 ～4月	統合環境制御 装置 暖房機 ヒートポンプ 炭酸ガス発生 装置 局所施用機	1	15	15	暖房について は、11月～4月 重油 6,000リットル	多層カーテン設置 循環扇設置 夜温12℃、日中20～24℃ 炭酸ガス局所施用
灌水・施肥	養液土耕	6月～ 翌年6 月	養液土耕シ ステム	1	11	11		窒素45kg・リン酸24kg・加里 40kg
収穫・出荷		10月 ～6月	軽ワゴン 軽トラック 選花機	2	536	1071		
病虫害防 除		6月～ 翌年6 月	動力噴霧機	2	18	36		・県病虫害防除基準による。
後かだづけ		5月下 ～6月 下	軽トラック	2	16	32		
計						2,181		

2) ガーベラ周年栽培
1年目

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業技術					技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間	使用資材	
1年目								
ビニール張り		4月下	耕耘機 管理機	2	14	28		
定植準備	耕耘整地 土壌消毒 元肥施用	4月上 ～下		2	35	70	土壌消毒剤 堆肥5t	<ul style="list-style-type: none"> ・十分深耕しておく。(最低40cm) ・pH6.0～6.5 ・基肥 窒素20kg 磷酸30kg 加里20kgを緩効性肥料で施す。
定植		4月中 ～5月上		2	25	50	メリクロン苗 4,256株 寒冷紗	<ul style="list-style-type: none"> ・畦幅70cm、畦高20～30cm、通路幅50cm、株間30×40cmの2条植 ・活着するまでは紗被覆を行う。
灌水・施肥	養液土耕	4月中 ～12月	養液土耕システム	1	8	8	点滴チューブ	<ul style="list-style-type: none"> ・活着するまでは十分行う。 ・出蕾後は控えめにする。 ・株元に水がかからないようにする。 ・窒素・磷酸・加里 各15kg
温度管理		11月～ 3月	暖房機・ヒートポンプ	1	12	12	電気 21,400KWh 重油 500kg 多層カーテン	<ul style="list-style-type: none"> ・日中は20～25℃、夜温16℃以上 ・夏期は寒冷紗で遮光し、温度を下げる。 ・ヒートポンプは10馬力2台/10a設置
除草・葉かき		10月～ 12月		2	34	68		<ul style="list-style-type: none"> ・1株20～25枚位となるように年間3～4回葉かぎを行い、生長点に光があたるようにする。
収穫・出荷		9月～ 12月	軽トラック	2	148	295		<ul style="list-style-type: none"> ・1年目の8月中旬までは、蕾が小さいうちに除去する。 ・花心の雌ずいが2～3列開いた時、朝夕に手で花柄をねじりながら引き抜く。 ・花柄基部を1～2cm切り戻し、十分水上げを行う。 ・ガーベラキャップをつける。
病害虫防除		5月～ 12月	動力噴霧機	2	24	48		<ul style="list-style-type: none"> ・県病害虫防除基準による。
小計						579		

2～4年目

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間	
2～3年目							
除草・葉かき		1月～12月		1	354	354	
温度管理		1月～3月 11月～12月		1	18	18	電気 21,400kWh 重油 500ℓ _※ 多層カーテン ・日中は20～25℃、夜温16℃
灌水・施肥	養液土耕	1月～12月	養液土耕システム	1	12	12	
病虫害防除		1月～12月		2	32.5	65	
収穫・出荷		1月～12月		2	629	1258	
小計						1707	
4年目							
除草・葉かき		1月～3月	耕耘機 管理機	1	45	45	
温度管理		1月～3月		1	9	9	電気 21,400kWh 重油 500ℓ _※ 多層カーテン ・日中は20～25℃、夜温16℃
灌水・施肥	養液土耕	1月～3月	養液土耕システム	1	3	3	
病虫害防除		1月～3月		1	12	12	
収穫・出荷		1月～3月		2	160	320	
後かだづけ		4月		2	16	32	
小計				2	211	421	

5. 作業別・旬別労働時間(10a当たり時間)

単位:時間

1)カーネーション

作業内容	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		計				
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下					
耕耘										5															5				
土改投入										5															5				
土壌消毒											2	4													6				
施肥整地											5	5													10				
ネット・マルチ											13	13													26				
支柱立て											4	4													8				
定植											16	16													32				
灌水・施肥	1			1			1			1				1							1				11				
摘心													12	12				36	36						96				
整枝				33	34	40	40	20								40	50	40	40	10					380				
ネット上げ	1	1	1	1	1	1	2	1	1						1	1				1	1	1	1	1	18				
摘芽・摘蕾	16	17	17	16	17	17	16	17	17	25	25									16	17	17	16	17	26	26	430		
防除	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2				1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	36			
温度管理	1	1	1	1	1	1	1	1																	15				
収穫	20	20	20	20	20	20	26	28	40	40	100	5	15													650			
出荷調整	13	13	14	13	13	14	17	18	26	26	28	26	28													421			
後かたづけ											16	16														32			
計	53	52	53	86	85	87	103	87	86	85	86	153	58	69	41	42	53	78	77	12	18	60	61	62	64	71	71	75	2,181
月計	158		258		293		257		280		99		29		97		167		139		187		217						

2)ガーベラ(改植年)

作業内容	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		計	
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下		
土壌消毒							6																		6	
ビニール被覆								28																	28	
定植準備								64																	64	
定植									20	30															50	
灌水・施肥										1				1						1					8	
温度管理																						6			12	
除草																						6			18	
葉かき																									50	
収穫・出荷																									295	
防除									2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	48
計							6	92	22	33	2	5	4	4	3	2	2	8	23	22	22	51	25	26	37	579
月計							98		57		13		7		13		67		102		79		143			

2)ガーベラ(2~3年目)

作業内容	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		計							
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下								
葉かき																									330							
温度管理	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	18							
灌水・施肥	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12							
除草																									24							
収穫・出荷	30	30	30	30	30	30	36	36	36	57	57	33	33	34	26	27	30	30	30	30	30	30	30	30	1,258							
防除	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	4	65							
計	32	32	33	34	41	43	49	56	49	73	74	55	48	50	42	43	52	45	46	43	42	42	45	52	46	34	33	33	36	31	31	1,707
月計	97		118		154		220		227		153		127		143		127		143		100		98									

2)ガーベラ(4年目)

作業内容	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
灌水・施肥	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	3
温度管理	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
葉かき																									45
収穫・出荷	33	33	34	36	37	37	36	37	37																320
防除	1	2	2	2	2	2	2	2	1																12
後片付け										32															32
計	36	36	35	50	50	38	52	53	39	32															421
月計	107		138		144		32																		

6.カーネーション+ガーベラ総労働時間(経営全体80a)

作業内容	1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		計													
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下														
総労働時間	373	367	374	578	581	592	701	710	600	626	607	645	1025	460	516	321	317	164	141	135	70	82.3	313	382	533	525	135	185	438	436	423	423	435	497	480	504	15,695	
うち家族労働時間	178	178	178	192	192	192	200	200	200	206	206	206	206	200	200	200	100	100	50	50	25	15	20	100	150	200	200	20	50	200	200	200	200	200	200	200	200	5,608
うち常時雇用時間	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	40	40	30	30	30	30	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	40	80	1,850
うち臨時雇用時間	135	129	136	326	329	340	441	450	340	360	341	379	765	200	256	161	177	84	84	61	80	25	32	173	192	293	285	75	95	198	196	183	183	175	217	200	224	8,237

4. 品目の作付体系 (△定植、×摘心、□出荷)

ハウス仕様	品目(作型)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
低コスト耐 候性・鉄骨 ハウス	カーネーション周 年栽培						△-△×			×	□		
		□											
連棟補強 (2)型・SRH ハウス	ガーベラ周年栽培					○	□						
		□											
		□											
		□											